

# 令和元年度第2回出雲市入札制度等監視委員会

## 議事概要

開催日 及び場所	令和元年 11 月 21 日（木）10 時 00 分～11 時 40 分 出雲市役所 5 階 入札室	
委員	委員長 河原 莊一郎(松江工業高等専門学校環境・建設工学科教授) 委員 朝田 良作 (島根大学山陰法実務教育研究センター長) 黒目 光正 (出雲市自治会連合会副会長) 藤原 美恵 (税理士) 山本 樹 (弁護士)	
審議対象 期間	平成 31 年 4 月 1 日～令和元年 9 月 30 日	
報告 事項	(1) 入札方式別発注工事の状況について (2) 指名停止の運用状況について (3) 低入札価格調査制度の運用状況について (4) 苦情処理の運用状況について (5) その他	
審議事項	抽出案件（3件）	
	備 考 (抽出の考え方) 抽出担当：朝田委員	
	一般競争入 札（通常型）	1. 檜山・東 統 合 小 学 校 建 築 工 事 学校関係の建築工事の落札率 は高い傾向にあるように思われ、その理由を検討する必要があるため。
	指名競争入 札	2. (支) 灘 分 町 浜 西 上 橋 外 1 橋 配 水 補 助 管 布 設 替 工 事 管施設工事の落札率は高い傾 向にあるように思われ、その 理由を検討する必要があるた め。
随意契約	3. 平田小学 校トイレ洋 式化工事 「神西小学校トイレ洋式化工 事」の契約方法と異なってい るため。	
委員から の意見・質 問、それ に対する回 答等	意 見・質 問	回 答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会に よる意見 の具申ま たは勧告 の内容	なし	

<b>【報告事項について】</b>	
(1) 入札方式別発注工事の状況について	
(2) 指名停止の運用状況について	
(3) 低入札価格調査制度の運用状況について	
(4) 苦情処理の運用状況について	
(5) その他	
意見・質問	回 答
<p>(3) 低入札価格調査制度の運用状況について</p> <p>① 今回の工事の低入札者は以前にも低入札価格調査の対象となっていたが、そのような業者と契約しても問題ないのか？</p>	<p>① 低入札価格制度については、数値的判断基準の項目を設け、各項目の一つでも下回った場合は失格としている。また、入札価格の内訳書や調査資料の提出を求めたうえで、落札者として決定している。なお、低入札の場合は監督体制の強化、中間検査の実施なども行っており、施工に問題はない。</p>
<p>② 下請け業者にしわ寄せがいないか。</p>	<p>② 企業努力により、価格が低くできているのではないかとと思われる。下請け業者にしわ寄せがいないわけではないと思われる。</p>

<b>【審議事項について】</b>	
<b>1. 檜山・東統合小学校建築工事</b>	
意見・質問	回 答
① 特定企業体 2 者のみの応札だが、どれくらいの応札者を想定していたか？	① 施工実績によれば、代表者となることができる業者が 18 者、構成員となることができる業者が 24 者あり、その数に応じた共同企業体の参加を想定していた。
② 落札率が高いが、業者は設計額がある程度分かっているのか？また学校関係の工事だとある程度規格が決まっているからなのか？	② 設計方法は国・県に準じたやり方をしており、公表されている部分もあるため、業者も見積によっては近い価格が算定できると思う。ただし、県の単価については非公表であるため、一致はしない。実際に業者がどのように見積りをしているかは分からない。
③ 資材の調達が難しいと聞いているが、令和 3 年度内の檜山・東統合小学校の開校に間に合うのか？	③ 確かに高力ボルトが不足しているが、高力ボルトを使う期間が工期の後半であるため、影響はない。

2. (支) 灘分町浜西上橋外1橋配水補助管布設替工事	
意見・質問	回答
① 製品比率が高いため落札率が高いのか？	① 製品比率の高さが主な原因なのかは不明だが、水道の積算歩掛は公表されていることから、設計額に近い金額が出るのではないかと考えられる。また、人手不足も落札率が高い一因ではないかと考えられる。
② 3者の応札金額が1万円刻みとなっているが、業者が提出する内訳書のどこかの項目が、単純に1万円刻みになっているのではないか？	② 内訳書を確認したところ、直接工事費、間接工事費、諸経費等を積み上げて見積もっている。また、単価そのものも異なっており、単純にある項目が1万円刻みになったものではない。

3. 平田小学校トイレ洋式化工事	
意見・質問	回 答
① 2回とも入札が不調となっており、業者にとって金額面や工期の面で魅力がない工事だったのではないかと？	① 同様の神西小学校トイレ洋式化工事は落札されたため、設計額に問題はなかったと考えられる。ただし、学校の工事であるため、夏休みを中心に工事を行う必要があり、人手不足が原因で不調となったかもしれない。また地域性もあると考えられる。
② 学校は工事の時期が限られてしまうのは分かるが、工事発注平準化の工夫をしてほしい。	② 市役所内で四半期ごとに発注実績を公表し、発注の平準化をお願いしている。今年度は昨年度に比べて早期発注となっている。今後も平準化に努めたい。
③ 今回のように入札が中止になって随意契約となるケースは多いのか？またその原因は？	③ 入札の不調のため随意契約した、いわゆる不落随契は今年度上半期だけでこの件以外に7件ある。不調の件数は近年増加傾向にあり、国や県事業が出雲市内で多いことや人材不足が不調の一因ではないかと思われる。交通誘導員の確保が難しいといった声もある。